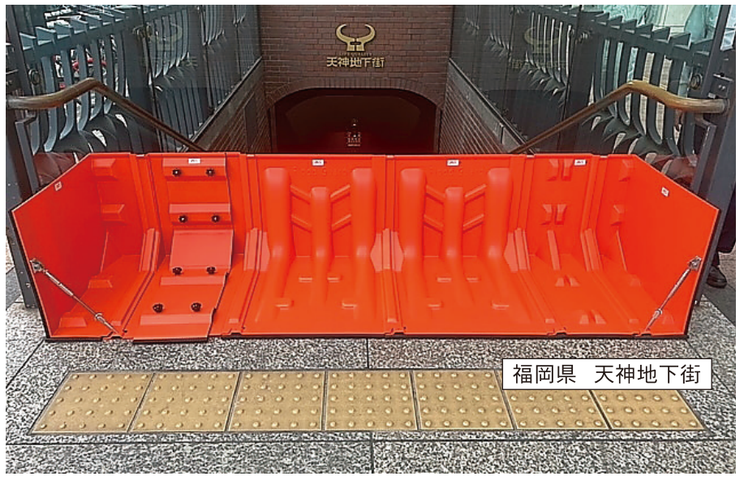


Flood
フラッド ガード
Guard

Flood Guard F 設置事例

用途に合わせて様々な設置が可能

■倉庫、病院建屋内外、工場、マンション、一戸建住居、テナントビル、施設建屋、 地下駐車場等

フジ鋼業株式会社　Flood Guard F　検索

またはQRコードでご確認ください。

高潮やゲリラ豪雨等による洪水の床下浸水を防止。
洪水ハザードマップで浸水の可能性のある建築物への対策用品。

フラッド　ガードF

Flood Guard F

台風やゲリラ豪雨、近年増加している線状降水帯による洪水被害を抑え、水害拡大を防ぎます。

開発にあたり

従来から浸水対策として使われてきた土のうでは準備に時間がかかり、女性や年配者ではその重さから、運搬・設置が大変困難です。
そこで誰でも簡単に設置できる浸水対策製品として、
「簡易型止水板 Flood Guard F」の開発に至りました。

線状降水帯による災害に注意

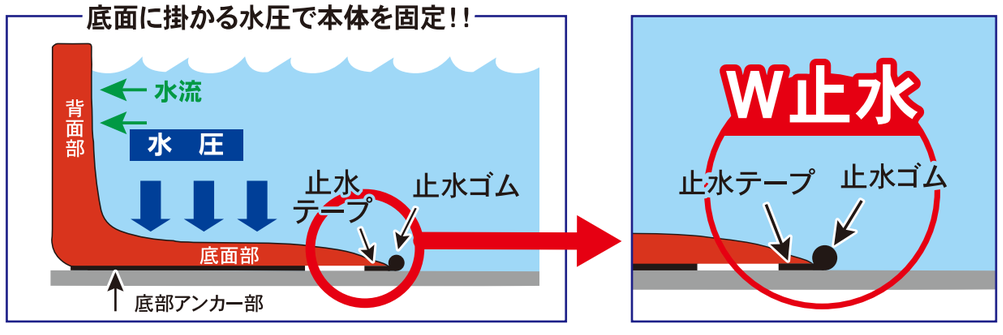
ゲリラ豪雨は「局地的大雨」とも呼ばれ、 狭い範囲に短時間・激しい雨が降る現象ですが、 線状降水帯に見られる「集中豪雨」とは、 線状降水帯が数時間停滞することで、
広い範囲に長時間・激しい雨が現象を指し、 近年増加している災害で注意が必要です。

特 徴

1. 軽量でありながら強固なボディ
2. 設置時短で労力の軽減化
3. 繰り返し使えて経済的
4. 重ねて収納でき場所を取らない

Flood Guard F が倒れない原理

- 底面部にかかる水圧で本体を固定します。
- 背面部と底面部に設けたU字加工により水流の圧力を分散させます。
- 底面アンカー部には高摩擦テープを備えており、 本体のずれを防ぎます。



Flood Guard F は底面部前方と側面部などに止水ゴムを配置し、 洪水初期にも漏水を大幅に軽減させます。

当社では、皆様により安心してご使用して頂けますよう、製品の品質向上、耐久性、安全点検などを目的として、試験用プールにて各種試験を実施しております。

性能比較	Flood Guard F	一般的な土のう
本品以外に必要なもの	不要	土砂・器具
運搬	少枚数なら運搬用具不要 量が多い場合は台車を使用	土砂の運搬をするため、 ダンプカーやショベルカー等が必要
迅速性	置くだけで能力を発揮でき 初期対応に優れる	土砂の詰め込み作業が必要
設置時間 ※10m 設置下準備除く	1 人で 5 分	2 人で 4 時間 (50cm) 2 人で 6 時間 (80cm)
耐久性	流されたガレキ等が ぶつかっても壊れにくい	流されたガレキ等が当たると 破れる可能性が高い
使用後処理	乾くまで天日干しするか タオル等で本体を拭く。	土砂を取り出し廃棄する 処理作業が必要
再利用	可能 Reuse(リユース)	不可
耐久年数	未使用時 10 年 Reduce(リデュース)	紫外線に当たれば半年〜1 年、 UV カット製品で最長 3 年

	Flood Guard F		一般的な土のう	
重量	FZ50 / 1 台	FZ80 / 1 台	高さ 50cm / 1 袋	高さ 80cm / 1 袋
	4.4kg	7.7kg	25kg	25kg
重量（10m）	16 台	16 台	300 袋	450 袋
	70.4kg	123.2kg	7500kg	11250kg